

マイクロサイナスエレベーター

顕微鏡やルーペにおける 拡大下で上顎洞粘膜を剥離

サイナスメンブレン

ご考案 千 栄寿 先生 CID、SJCD、ITIフェロー、神奈川歯科大学非常勤講師



オステオームテクニックは45度以上傾斜した洞底部形状は非適応、ピエゾサーージェリーとマイクロサイナスエレベーターを使用した術直後のCT画像。

インプラント形成窩からのアプローチにより、 低侵襲に剥離・挙上するテクニックです。

- 先端表面にはライトでの反射を防ぐため、黒いDLC (Diamond-Like Carbon)をコーティング。
- 隣在歯がある症例においても上顎洞底部に届きます。
- 4種類の先端形状で上顎洞全方向に対応します。
- 直径4mmのインプラント床内において、視野を妨げず容易に取り回しが可能です。
- 4色のカラーリングで、全方向の識別がスムーズにできます。(裏面参照)



左上第二大臼歯部にミラーテクニックで対応。洞底部の上顎洞粘膜を触診しながら慎重に挿入。



術前のCT読影から得た洞底部形状をイメージしながら当器具で挙上するのではなく洞底部と平行に上顎洞粘膜の間にフェザータッチで挿入。

動画で確認



QRコードをスマートフォンのバーコード読み取り機能をご利用いただくことでデモムービーをご覧いただけます。

バーコード読み取り機能については各携帯端末の取扱説明書をご覧ください(インターネット環境によっては、パケット通信料がかかる場合がございますこと、ご了承ください)。

マイクロサイナスエレベーター

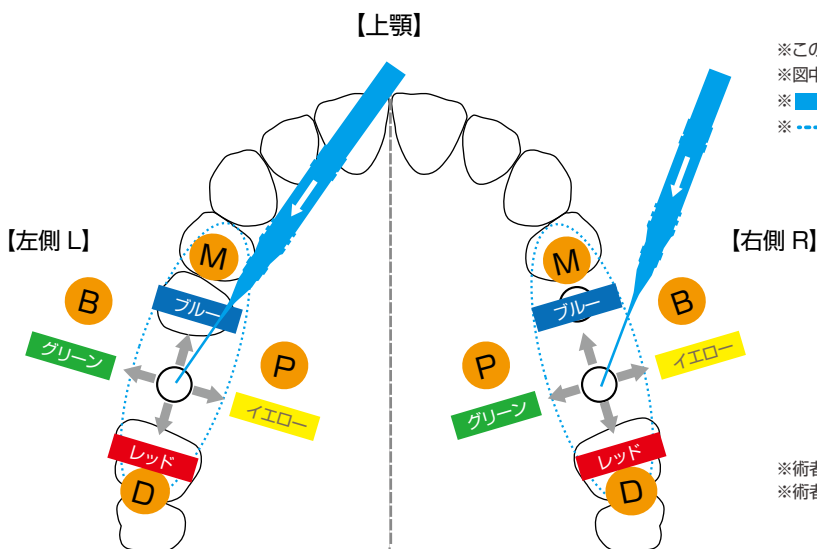
#1 マイクロサイナスエレベーター



#2 マイクロサイナスエレベーター



インスツルメント挿入方向



- ※この処置はミラーテクニックで行います。
- ※図中の色表示はインスツルメントのカラーリングとリンクしています。
- ※ は口腔内へのインスツルメントハンドル方向です。
- ※ は上顎洞です。

- ※術者は 12時の位置から手術を行います。
- ※術者が右利きの場合のインスツルメント挿入方向です。

ご使用の際は、製品添付文書を必ずご確認ください。 一般医療機器 機械器具58 整形用機械器具 歯科用インプラント手術器具(70965001) 届出番号: 11B1X1000658D127号